

特集1 西区の銭湯に行こう!

昔ながらの憩いの場で心もからだもあたたかく



肌寒くなり、お風呂で温まりたい季節になりました。
西区には50年以上前から続く銭湯が5カ所あります。
心もからだも温まる昔ながらの銭湯にぜひ足を運んでみてください。

Interview



番台に座る中乃湯 店主 相畑博昭さん

創業から65年、家族で続けてきました

私の叔父が創業し母が受け継ぎ、後に私も家業に入りました。創業時は県営藤棚団地にお風呂がない時代。幼い頃はお客さんも多かったのですが、家族やお手伝いさんが忙しく働いていました。団地の建てかえ以降はお風呂好きの人が来てくれます。「好きだから」と息を切らしつつ来てくれる人も。亡き母が「雨や風の日もお客さんと話ができる。こんなに楽しい商売はない」と笑っていたことを思い出します。今は妻とともに娘も番台に時折立ってくれます。できる限りは続けていきたいですね。

玄関のお話



紫色の部分は破風

銭湯の玄関は個性豊か。西区の「朝日湯」は、寺社風で、破風の造りが魅力的。玄関をチェックするのも銭湯の楽しみ方の1つです。趣のあるたたずまいは、写真スポットとしてもおすすめ!

ペンキ絵のお話

描くことができる絵師さんは、現在日本に3人しかいないんです。



記念湯

松島館

古い銭湯ではおなじみのペンキ絵。以前は絵の下が近隣商店の広告欄になっていました。年1回、広告会社専属の絵師が無料で絵を描きかえていました。現在は、絵師が銭湯から直接依頼されるようになり、3~4年に1度の間隔で描きかえられています。



No.241

西区のマスコットキャラクター「にしまるちゃん」

西区役所 TEL.320-8484 (代表電話)
〒220-0051 西区中央一丁目5番10号
西区ホームページ [横浜市西区役所](#) で [検索](#)

受付時間
8時45分~17時 月~金曜日
(祝日、休日、12月29日~1月3日を除く)
11月の区役所土曜開庁日
11・25日 開庁時間:9時~12時
戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務を行っています。詳細はお問い合わせください。

ABOUT PHOTO

中乃湯(藤棚町2-197-37)

昭和27年開業。浴場に入ると正面に見事なペンキ絵の富士山が!座風呂や薬湯などが楽しめます。お湯焚きは薪。「朝から裏の釜場で火入れをします」と話すのは、店主の相畑さんご夫婦。



西区の銭湯 CHECK

- 朝日湯(中央2-44-6) 15時~23時 ☎ 321-5472 休 不定休
- 記念湯(戸部本町45-4) 15時~24時 ☎ 322-6244 休 月曜(不定期)
- 中乃湯(藤棚町2-197-37) 15時~22時 ☎ 241-2959 休 木曜
- 萬歳湯(中央1-23-3) 14時30分~23時 ☎ 321-2879 休 土曜
- 松島館(戸部町4-166) 15時~22時 ☎ 231-7435 休 不定休(入口に掲示)

65歳以上の人!お得情報!

銭湯に月一回割引料金で入れます。(横浜市民対象)
優待券は3か月ごとに各銭湯で配布。配布日は、各銭湯の受付でご確認ください。

料金
478円
150円

その他、詳しい情報は [横浜市 銭湯](#) で [検索](#)

銭湯で子育てのおしゃべり!? おふろやさんの子育て万歳サロン



開催日
直近:11月3日、12月1日(金)
毎月第1金曜(1月のみ第2金曜)
10時~12時(出入り自由)
場所 萬歳湯(中央1-23-3)
問合せ 321-0870

萬歳湯の脱衣所で、子育て中の親同士での集まりが!銭湯ならではのリラックスした雰囲気の中、日ごろの悩みや楽しかったことなどをおはなし。

小学校に入っても安心!放課後の居場所
6~7ページでチェックしよう!

